

今どきリフォーム事情

～ バーチカルブラインドを
取り入れる～

カーテンをバーチカルブラインドに変えてみませんか？ まっすぐな縦のラインで部屋が広くスタイリッシュに見え、印象が変わります！他にもメリットデメリットをご紹介します。

◆バーチカルブラインドって？

縦方向に吊られた複数の細長い短冊状の羽根を、紐でつないで並べたブラインドのことです。カーテンと違って、紐かバーを使い羽根の向きを変えて、部屋に入る光の量を調整します。最近ではリビングなどの大きな窓に取り入れる方が増えています。羽根の角度を180度に調整すると、外からの明かりを遮ることができ、斜めにすると、隙間から明かりが入ります。全開にもでき、その時はカーテンに比べるとコンパクトにまとまります。また、レールの幅も狭く、全体的にすっきりと見えます。主流の布製は、カラーや質感などが選べ、種類が豊富です。他にも、やさしい光が取り込める和紙製や、遮熱性が高いアルミ製、高級感がある木製などがあります。

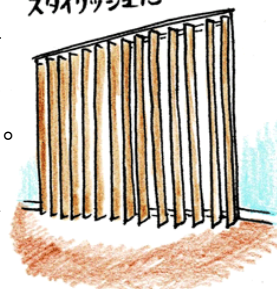
◆メリット・デメリット

カーテンよりも操作が少なくすみ、明るさを自由に調整できます。デメリットとしては、羽根が固定されないので、風などで動きやすく音が気になる方もいます。レースカーテンと比べると隙間ができるため、しっかり視線を遮りたい方には向きません。

◆お手入れ（布製）

1枚ずつ外して洗えるタイプもあります。外すのが手間な場合は、普段から、こまめに埃を落としましょう。汚れてしまった場合は、中性洗剤を使って拭くと、きれいになります。

窓際を
スタイリッシュに



棟梁の日記

こんにちは！皆さん

8月といえば「夏の甲子園」という方も多いのではないのでしょうか。

今年も8月7日（水）から17日間かけて、第106回全国高等学校野球選手権大会、いわゆる「夏の甲子園」が、兵庫県西宮市にある阪神甲子園球場で開催されます。

この大会の第1回大会は、大正4年に大阪府の豊中グラウンドで朝日新聞社主催で開催されました。当時は全国中等学校優勝野球大会」という名称で、春の東京都大会で優勝した早稲田実業と、全国9地区73校から勝ち抜いた9校の計10校が参加しました。

昭和23年から現在の名称になりました。出場校は、毎年6～7月に全国で開催される地方大会において、トーナメント方式で決められます。現在、地方大会の出場校数は3500校前後。北海道と東京都はそれぞれ2校が出場できるので、各都道府県の優勝校と併せた49校が、深紅の大優勝旗をかけて争います。

毎年、練習を積み重ねてきた若者たちが熱い戦いを繰り広げる夏の甲子園。今年はどうなるか、奇跡やドラマが起こるのか、期待しながら見守りましょう。

- ・会社名 有限会社 野瀬建築（創業昭和37年）地域と共に六十四年 建設業許可（般-3）第6685号 設計事務所登録第2-1154号
- ・提供できるもの 介護リフォーム工事・リフォーム工事・耐震工事（介護用住宅）
- ・モットー 安心出来る住まいの提案。
- ・会社の場所 三重県津市高茶屋七丁目6番36号
- ・連絡先 フリーダイヤル 0120-34-1829
- ・E-mail nose@noken.jp
- ・ホームページ <https://www.noken.jp/>

※配信の停止を希望される場合は、お手数ですが、弊社までご連絡ください。



梅雨も明け夏本番が来てしまいます。電気代がかかりますがエアコンをかかさぬようご自愛下さい。来月も頑張ってお届け致します、お楽しみに！